西暦　　年　　月　　日

一般社団法人 日本がん薬剤学会（JSOPP）

2023年度研究助成金制度　申請書

次のとおり申請します。

|  |  |
| --- | --- |
| 研究課題名 |  |
| 研究メンター制度の利用希望 | 研究推進委員会委員による研究メンター制度（※）の利用を□希望する　　　　　□希望しない　　　□研究メンター制度の説明を聞いた後に判断する |
| 研　　　究　　　代　　　表　　　者 | フリガナ氏名（自署） | 　　　　　　　　　　印  | 年齢 | 　　歳 | 会員番号 |  |
| 所属 | 施設名 |  | 所属部署 |  |
| 住所 | 〒電　話（　　　）　　　－　　　 |
| Email |  |
| 略歴 |
| がん領域における専門・認定資格 |  |

（※）日本がん薬剤学会（JSOPP）研究推進委員会委員による研究助言を受けることが可能です。

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 推　薦　者 | 氏名（自署） | 　　　　　　　　　　　印 |
| 施設名 |  |
| 所属部署 |  | 職　名 |  |

|  |  |
| --- | --- |
| 研　究　計　画　概　要 | 1. 研究課題の背景、目的、方法、期待される成果等の順に書いて下さい。また、これらの中に研究課題の新規性についても明記してください。
2. 用紙が足りない場合はページ数を増やすか、別紙（A4用紙）に記入頂いても結構です。

［研究の背景］［目的］［方法］［現在の準備状況と研究期間内に達成可能であることの見込み］［倫理的事項（倫理審査等の受審及び承認取得状況を含む）］［期待される成果］ |

|  |
| --- |
| これまでの研究活動及びその成果最近発表した研究活動（原著論文、著書、学会発表など）について、その内容・成果を記載して下さい。 |
| ※留意事項＜申請時には青字部分を削除してください＞：1. 研究業績（論文、著書、産業財産権、招待講演等）は、網羅的に記載するのではなく、本研究計画の実行可能性を説明する上で、その根拠となる文献等の主要なものを適宜記載ください。2. 研究業績の記述は、その研究業績を同定するに十分な情報を記載して下さい。例：学術論文の場合は論文名、著者名、掲載誌名、巻号や頁等、発表年（西暦）など。3. 論文および学会発表は、既に掲載されているものまたは掲載が確定しているものを中心に記載して下さい。投稿中の論文等を記載いただいても結構です。4. 共同演者または共同執筆者は「et al.」等で省略せず、全員を記載して下さい。5. 研究代表者および共同研究者名には、下線を引いて下さい。［研究代表者］研究初心者で業績が無い方は、空欄でも結構です。［共同研究者］ |

研究実施体制（共同研究者）

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 氏名 | 所属 | 本研究課題における役割 |
| XX XX男 | XX大学 薬学部 | プロトコール作成、研究全体の指導 |
| ○山 花子 | ○○病院薬剤部 | プロトコール作成、データ収集および解析 |
|  |  |  |
|  |  |  |

研究助成金の用途（研究実施体制に記載された研究者も使用可）

|  |  |
| --- | --- |
| 用途 | 金額 |
|  | 円円円円 |
| 合計 | 円 |

注）旅費（宿泊費も含む）の金額については、研究者の所属する施設の旅費規程がある場合、その上限額を超えない範囲で申請書に記載して下さい。

　　また、本研究助成金と他の研究経費を併せて使用することは妨げません。但し、他の研究経費の規程等が併用を認めていない場合は、その限りではありません。